# 松江南高等学校



### オンライン学校説明会

# 探究科学科とはSSH



- ◇理数科を文理融合型に進化・発展させ、 教科学習の上に、探究型学習を充実させ た学科 ※「県立高校魅力化ビジョン」
- ◇2年次から理数科学科(理数科継承) と人文社会科学科(新設)のコース選択
- ◇スーパーサイエンスハイスクール(S SH)の中心学科

# 年次 探究科学科



(定員80名、全県募集) 両学科で共通の科目を学習





2年次・3年次

【理数科継承・発展】

【新設】

# 理数科学 人文社会科学

※文理の生徒数の調整は行いません。

※普通科は1学級減の5学級

### 「探究科学科で育てたい力」

#### 【総合的かつ高い学力】

大学入試改革に対応し、より高い進路目標 を達成する学力

#### 【「学び」を発展的に活用する力】

社会の変化に柔軟に対応できる読解力・思考 カ・判断力・表現力

### 【価値を創造する力】

自分の主体性を軸に、他者と協働して課題解 決に果敢に挑戦する力

# 探究科学科での学び① 文理融合や多様な科目設定



### 令和3年度入学生 教育課程

年次	科名	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	32	33	34
1年	探究科学 (理数科学・ 人文社会科 学)	国語総合				現代社会 理			里数类				理数 数学 理数制		理 理数		生物		体育		保健	保健 基				コミュニケーション 英語 I		英語 表現 I		DS 基礎	DS スキル	R&AP 基礎	総合的 な探究 の時間	LHR	
0.4-	理数科学		文B	古典B			Е	界史   本史   也理	В	理数数			理数数				理数		理数	理数化学		体	育	保健	保健 美術		j l 英		ニケーション 語 II		英語			AP 用B	LHR
2#	人文社会 科学	現代探別					12	界史	В		日本史B 地理B			理数数学Ⅱ				数学論	T田 847		化学 体		保健	音》 美術	ĦΙ		総合英語		語		異文理	文化	R&	AP 用B	LHR
3年	理数科学	学 現代文B		古典B		日本地理	史A	非界史E 日本史E 地理B						理数类特别		学			文物理 文生物			理数	化学	. (2		七管		コミュニケーション 英語III		英語	表現 	R&AP 発展B	LHR		
3#	人文社会 科学	現代文探究Ⅰ							世界史B 日本史B 地理B			地歷探			応月 数年		理 数:		理數化学		化学	理数生物		上物 体育		ī i		総合英語		英	英語表現		R&AP 発展B	LHR	
年次	学科	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	32	33	34

Core Learning 『コア』・ラーニング 基礎知識や技能を習得し発展させる学び

※ DS=データサイエンス ※ R&AP=リサーチ&アクション・プログラム

Cross Learning 『クロス』・ラーニング 教科・科目や分野を超えた知識を活用する学び

Challenge Learning 『チャレンジ』・ラーニング 「総合的な探究の時間」「課題研究」等で探究する学び

# 探究科学科での学び② SSH WILLを育てる充実した探究型学習

### 未来創造リサーチ&アクション・プログラム



# 理数科未来創造RAP応用B

(2年生課題研究)

発表1:化学班『鉄とさび ~塩分と温度を変えて~』

発表2:化学班『シジミの貝殻による水質環境改善』

発表3:数学班『なぜ島根県で人口減少が進んでいるのか』

発表4:物理班『アルミニウム合金の時効硬化についての研究』

発表5:物理班『熱電発電の利用』

発表6:生物班『ハエトリグサについて』 発表7:生物班『My hair was Bad.』

発表8:地学班『抹茶による地球温暖化防止効果と有効活用②』

# 探究科学科での学び③ SSH 最先端の「ヒト・モータ様な教育



朱雀サイエンスセミナ-



### 先端科学技術研修 海外研修





# SSH(スーハ°ーサイエンスハイスクール)とは

生徒の科学的能力を培い、将来、国際的に活躍する科学技術人材を育成するため、教育課程等の改善に関する研究開発を含めた先進的な理数系教育を行う高等学校等を支援する文部科学省の事業

◇R2年度 全国で217校

◇島根県内 松江南高·出雲高·益田高



南高SSHのポイントは!



### ずばり!

# データサイエンス

#### 「データを活用して今を分析し、データを活用して未来を創造する。」

今、データサイエンスの分野が大学等でも、とても注目されています。 理工系の分野はもちろん、医療・福祉、法律、金融、教育、災害対策… 地域や世界を豊かにするためのさまざまな分野の共通基盤として、デー 夕を活用して的確に判断し、自らの「アクション」を決めていく力は とても大切。

未来創造RAPプログラムを中心に、

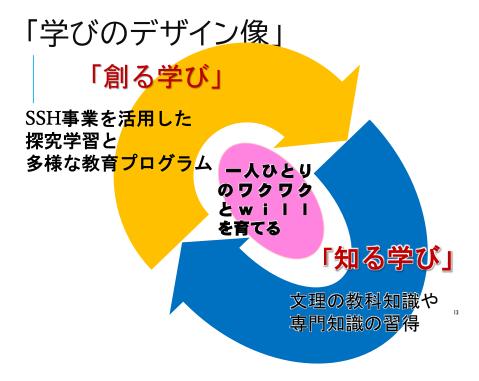
「イノベーティブなデータ活用力」をぐんぐんのばして行きましょう!

# 滋賀大学データサイエンス 学部と連携協定

〇滋賀大学はデータサイエンス教育を全国に広める活動を国の施策の一環として、東大や京大などと展開。

〇彦根東、姫路西、観音寺第一などのSSH校と高大連携し、データサイエンス教育の知見や 高校生のための教材を提供。

〇本校に対して、連携協定締結の要請



### 「大学入試改革」~探究科学科導入の背景~

「知識・技能」「思考力・判断力・表現力」「主体性を持つ て多様な人々と協働して学ぶ態度」(学力三要素)を<u>多面的・</u> <mark>総合的に評価</mark>する大学入試に見直す。

多面的・総合的に評価する標準的入試

1. 基礎学力

大学入学共通テスト +個別試験

2. バランス (経験値)

調査書 活動調書

3. 志 (学問的関心・社会貢献意識)

志望理由書 面接試験

### 島根大学のアドミッションポリシー

- 〇大学で学ぶにあたっての基礎的学力を有する人
- 〇特定の学問・教科に<mark>関心</mark>を持ち、それに継続的に向き合ったことのある人
- 〇知的<mark>好奇心</mark>を持ち、それを主体的・積極的な<mark>探究</mark>により深めた経験のある人
- O他者と<mark>協働</mark>して何かをなし、それを自らの学びに役立てたことのある人
- →島根大、県立大はじめ各国公立大学の入試で、 未来創造 R A Pで身に付ける力 & 経験を活かす!

### 「大学入学共通テスト」

「知識・技能」とともに「<u>思考力・判断力・表現力</u>」を評価する 問題が中心となる

- 〇「社会とのかかわり」や「探究活動」を意識した出題が増加
- ・すべての教科で「日常生活や社会の事象」を意識した素材を出題
- ・グループワークの場面が扱われるなど「探究」を意識した出題
- ○複数の資料を読み取り、情報を統合・考察する力の重視
- ・「文章」だけでなく、「グラフ」「図表」など複数の資料を扱う
- ・文章や資料なども含め、全体的に問題文の文量は増加
- 〇解答形式の多様化:記述式+新形式のマーク式が出題
- ・根拠を示しながら論理的に記述する力が問われる(国・数)
- ・「正答が複数ある」「解なし」など従来とは異なるマーク式設問
  - ※「試行調査」 出題内容の特徴(ベネッセ調)

### 授業で得た知識・技能

探究活動(課題研究)を通じて活用

知識を社会の諸問題に関連付ける広い視野

問題を掘り下げる深い洞察力

# 教科の内容をより深く理解する力<sub>。</sub> 循環して高まる好奇心と探究心

国立大学協会は、<u>入学者全体の3割程度</u>を推薦選 <u>抜/総合型・学校推薦型</u>)等で選抜する目標を掲げ ている。

### 推薦入試要件① 理系

#### 東京大学理学部

#### 大阪大学工学部

いずれかに1つ以上該当する者

- ② **SSH生徒研究発表会**(文部科学 省等主催)の出場者となった者
- ③ 日本数学オリンピックや物理 チャレンジなど全国規模の科学分野のコンテスト等で優れた成績を あげたと認められる者
- ⑤グローバルサイエンスキャンパス において科学分野の研究を行った者

### 推薦入試要件② 文系、文理融合

### 名古屋大学法学部

(任意提出)

- ② 数学オリンピック・科学オ リンピック等での実績
- ④ スーパーグローバルハイスクール(SGH)・スーパーサイエンスハイスクール(SSH)における活動

### 大阪大学・文、経済、法学、 人間科学

- ③ SSH生徒研究発表会出場者
- ④日本学生科学賞入選
- ⑤**高校生科学技術チャレンジ**最終 審杳会出場者
- ®SSH校における活動

総合型選抜・学校推薦型推薦入試⇒経験が必要 SSHでの活動は文理問わず評価されます

南高で多様な学びや体験にチャレンジ!

# 【本校のビジョン】 (目指す学校像)

主体的・探究的学びを推進し、地域 の進学拠点校として信頼される学校

- ◇生徒に**多様な学びや体験の機会**を提供し、高いレベルの「**学力・社会力・人間力」を備えた全人的成** 長を促す学校
- ◇授業の工夫と改善、探究的な学びの一層の充実を 図り、生徒が**高い志を持って進路実現に挑戦し達成** する学校

## 探究科学科推薦入試

- **◇募集人員** 12名(入学定員(80名)の15%)
- ◇求める生徒像
- ・探究科学科の学びに必要な学力を有し、かつ、自らの興味・関心のある分野に係る教科の学習成績が優秀である者
- ・課題研究や探究学習等において優れた実績、または、 深い知識や高い技能を有する者
- ・自ら課題を発見し、その解決に向けて個人でまたは 他者と協働し、主体的に学習活動や探究活動に取り組 むことが出来る者
- ◇選抜方法 書類審査、面接及び作文
- ◇選抜日 令和3年1月下旬

